

民主青年新聞

●ホームページ www.dylj.or.jp ●Eメール minsin@dylj.or.jp

見どころ

明けましておめでとうございます

COP27閉幕 問われる政治の責任 (3面)

みんなに見てほしい映画 (6、7面)

26年ぶりの目標達成と青年の変化

歴史的な拡大目標の達成で迎えた新年。民青同盟中央委員長の西川龍平さんと日本共産党の青年・学生委員会責任者の吉良よし子参議院議員で、青年の変化、未来社会への展望を求める大きな流れ、科学的社会主義の魅力について語り合いました。(進行は中山歩美民青同盟中央副委員長)

中山 2022年を振り返って、青年・学生を取り巻くいまの情勢と、青年の変化をどのように見えていますか。...

西川 第46回全国大会は、26年ぶりの拡大目標達成。円安や物価高騰も政治が引き起こした問題です。...

吉良 そうですね。コロナになってからの世界はどうなりましたか。...

中山 2つは異常円安と物価高騰の下で上がらない賃金という問題です。...

科学的社会主義の学び輝く 行き詰まる資本主義、



▶左から吉良さん、西川さん、中山さん

新春対談



2023

資本主義の限界—格差と貧困

中山 青年の変化というところでいえば、「このままの社会や政治でいいのか」という思いが、...

西川 派遣労働や非正規雇用の待遇がじりじりと悪くなる傾向の1つとして、「格差と貧困」の問題への関心の高まりがあると思う。...

吉良 ありますね。やはり、非正規雇用を増やして賃上げをしないか、ひどい民営政治がおもとにあり、...

西川 その通りですね。加えて強調したいのは、とにかく起業して大金持ちになることが立派で偉いことなのかといえは、...

中山 派遣労働や非正規雇用の待遇がじりじりと悪くなる傾向の1つとして、「格差と貧困」の問題への関心の高まりがあると思う。...

(2面につづく)